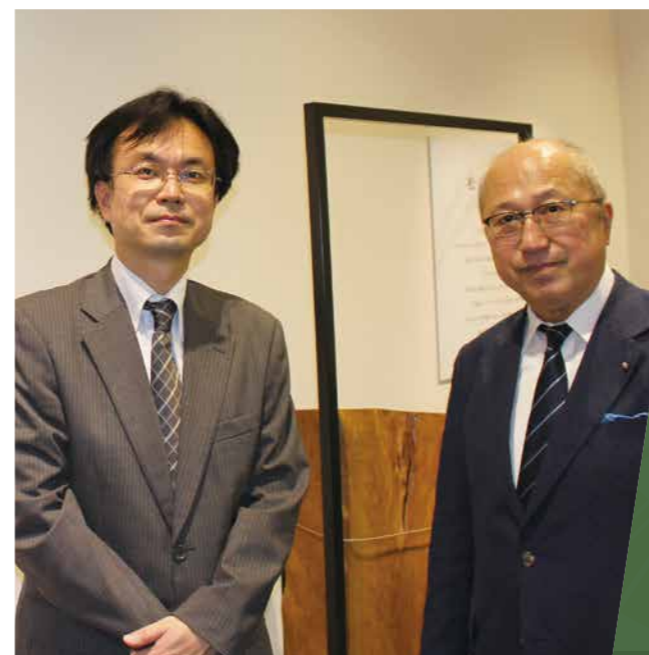


新・文化庁に エール

松栄堂
畑社長に聞く
「京都で輝く“新・文化庁”」



京都御苑にほど近い松栄堂は、江戸時代からの暖簾を守り続けている創業300年を超える老舗企業。伝統に培われた豊かな経験や技術力などから、常に新しい香りを創造しています。今回は、本店の南隣にある香りの情報発信拠点「薫習館」において、同社の畑正高社長から日本の精神文化とともに育まれてきたお香の魅力や、2022年度中に京都における業務開始を目指す新・文化庁へ期待することなどを、文化庁 地域文化創生本部の安井順一郎事務局長がお伺いしました。

【文化庁 地域文化創生本部】TEL:075-330-6720(代表) 東山区東大路通松原上ル三丁目毘沙門町43-3

文学作品の中にも香りの記述が多く見受けられますね

日本人は四季折々の季節感の中で香りを楽しむ感性を培ってきましたが、飛鳥時代に仏教伝来とともに大陸からもたらされた香料に出会うまでは、香りを使う知恵や技術はほとんどありませんでした。香りについて日本でも最も古い記述は日本書紀にありますが、その後、古今和歌集をはじめ枕草子や源氏物語など平安時代の王朝文学の中でも香りに関する表現が多く見受けられるようになります。今では茶道や美術工芸品、着物のデザインなども密接にかかわる香りは日本を代表する文化だと思っています。アメリカで松栄堂の商売を説明する際に、日本の香りというものをなかなか理解してもらえませんでした。千年前に書かれた小説である源氏物語に描かれている香りを作っている会社だと言うと、非常に驚かれ、



松栄堂 畑社長

興味を持っていただけるようになりました。



文化庁 地域文化創生本部 安井事務局長

コロナ禍ではお香が見直されています。五感のうち触覚、味覚とともに嗅覚は直接的な接触なしでは出会えるとはできません。こうした中、今回のコロナ禍ではリアルでしか得られない情報が改めて注目されるようになりました。四条烏丸と東京・青山では、お香の新しい形を提案する「Liss(リッソ)」というブランドを展開していますが、ここでは商品をお香とは呼ばずに「インセンス」として取り扱っています。ブランドを立ち上げた平成元年頃はインセンスという言葉がそれほど認知されていませんでしたが、お香を「インセンス」と呼び続け、新たな文化を築き上げる努力を惜しまず、ようやく新聞や雑誌でも普通にその言葉が

使われるまでに普及しました。平成20年の広辞苑第六版に「インセンス」という言葉が掲載された時は、日本語としてようやく認められた証拠だと社員一同、大変感激しましたね。松栄堂の店舗では出会うことが出来ない、お香に馴染みのない人につながる「Liss」での全く違う生活文化の提案は、中途半端にお香をアレンジメントするのではなく、こだわるところはきちんとこだわると、許されるべきところはきちんと展開することが京都に店を構えるものの責任だと思っています。

新・文化庁へ期待することをお聞かせください

文化庁の京都移転を機に京都経済同友会では「文化と経営 研究委員会」を立ち上げ、その委員長を務めることとなりました。文化の力は経済活動の知恵につながっていくと考えていますが、文化をいかに経営につなげるかと発想した段階で、文化そのものが見えなくなっています。この委員会では、京都を舞台に仕事をしている経営者一人ひとりが文化と経営を主題として多くの事例に学び、様々な角度から議論を重ねてい



間香体験をする地域文化創生本部の職員

く場になればいいと思っています。また、京都にお越しになる文化庁の職員さんには、京都というテーマパークの無料の年間パスポートを有効に活用して欲しいですね。例えば清少納言の枕草子の冒頭に記されている「春はあけぼの。やうやうしるくなりゆく山ぎは…」に思いを馳せながら早暁の東山を眺めるなど、千年前の歴史のダイナミズムの当事者として自分ができること、その時代の人たちの物差しでおもんぱかる楽しさを、日々の生活の中で常に意識されてはどうでしょうか。先日、地域文化創生本部の職員の方々に研修の一環として間香体験をしていただきました。このように実際にいろんなことを経験されることで、京都での勤務が有意義なものになると期待しています。

ようこそ!わが社のミュージアムへ

天井から吊り下がる大きな白い箱や壁面いっぱいの熱帯雨林のパネル、それに香りの柱など。斬新な展示方法で館内を散歩するように体感できる香り文化の情報発信拠点。2階の松寿文庫展示室では香りに関する様々な企画展も開催。

入館料 無料 開館時間 10:00~17:00(不定休)

※松寿文庫展示室での企画展についてはHPでご確認ください
※新型コロナウイルス感染症の影響により、変更となる場合がありますのでご来館前にお問い合わせください

薫習館 [くんじゅうかん]

中京区烏丸通二条上ル東側 TEL:075-212-5590
http://www.kunjyukan.jp/

